

2024
1
月号

県民の森だより



宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801 入園料：無料
〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅野沢 41 利用時間：4月～10月/9時～16時30分
(指定管理者) 特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会 11月～3月/9時～16時

HPはこちら!

明けましておめでとうございます。今年の干支は「辰」ということで、辰にちなんだ植物が話題に上がることが多くなることと思います。県民の森でみられる植物の中ですぐに思いつくのがジャノヒゲ、別名リュウノヒゲです。今の時期は鮮やかな青色の実が冬の森でひときわ目を引きまします。ジャノヒゲの他にも辰にちなんだ名前の植物が数種あるので、今年はそんな植物を探しに県民の森にいらしてください。（所長：森山稔也）

青少年の森 冬期間トイレ閉鎖

冬期間中、青少年の森・森林学習館隣のトイレは、凍結の恐れがあるため閉鎖させていただきますのでご了承下さい。なお、森の学び舎側のトイレは通常通りご利用頂けます。

遊歩道通行止め



積み上げた丸太が転落する危険があるため、中央記念館と青少年の森の間の遊歩道、青の④～⑥の区間をしばらくの間通行止めと致します。

道路凍結危険の為 冬期間道路閉鎖



2023年12月20日より
2024年3月31日まで

県民の森のお勧めスポット～N024～

せいそん 青邨の句碑を見ながら

中央記念館から市道を岩切方面へ約500m「山口青邨の句碑入り口」の案内板を左折、進んでいくと右手に送電線の鉄塔。ここはオオタカが羽を休めるポイントの一つ。オオタカは戦国武将の強さの象徴で鷹狩り等で知られる猛禽類、運が良ければこの姿に出会えるかも。

更に進むと広場に出て、四阿と共に大きな石碑。



「薔薇雲の さめゆくまに 鳥渡る」

夕陽に当たって
薔薇色に輝いている雲が
少しずつ白くなってゆく中を
渡り鳥が列をなして飛んでゆく

俳句の知識が全く無い私は「♪夕焼け小焼けで目が暮れて・・・カラスと一緒に帰りましょう」の歌を連想し、ほのぼのとした幸せな気持ちになります。

山口青邨は岩手県出身で1970年（88歳）に開園間もない県民の森を訪れ詠んだ句を翌年建立。

広場では、足元、眼の高さ、頭上にいろんな植物も楽しめます。



四阿からの下り道、春から初夏の時期、野鳥好きな私はワクワクしながら耳を澄ますと「ツキヒ ホシ ホイホイ」サンコウチョウの雄の鳴き声！全身黒色で眼の周り（アイリング）と嘴が鮮やかな青、体の長さ約15cmで尾羽の長さが何と30cm、全長約45cm、運が良ければ聞こえるかも、です。更に下ると今度は「ピッピキピ トッポジージョ」等七色の鳴き声を持つキビタキ。この鳥も夏の渡り鳥。更に進むと「県民の森の野鳥看板」です。

約1時間程の散策（逆コースも可）で5～6月頃が夏の渡り鳥の季節です。

（文：野鳥クラブ 永田）





オス

ショウビタキ 尉鷯
(スズメ目ヒタキ科)

林近くの藪や公園からヒッヒッカッカッ♪と鳴く主は、冬鳥のショウビタキ。

全長約 15cm、オスの頭は銀色、黒い顔とおレンジがかった茶色いお腹のおしゃれな装い。メスはシックな茶褐色です。

どちらも翼にある白い斑点を紋にみため、和服の礼装の紋付鳥(モンツキドリ)の愛称もある人気者です。

この声が聞こえたら少し待ってみて下さい。近くの枝や杭などに、ぴょこんと出てきてくれる事もありますよ。

(絵：秀・文：もち)



ユズリハ 譲葉
(ユズリハ科) 植栽

名前は春先に新葉がでると古い葉が散るので「譲葉」に。成長した子どもに後を託し譲るのに例えた、おめでたい木として正月の飾りに使われます。

赤い葉柄が目立ち、葉が寒そうに下向きに垂れ下がっています。果序も垂れ下り、果実は藍黒色に熟します。

庭木としてもよく植えられますが、葉や樹皮、果実にはアルカロイド系の毒素があり、動物や人が誤飲すると中毒を起こす場合がありますのでご注意ください。雌雄異株。

花期：6月 (駒野)



アケビコノハ 木通木葉蛾
(チョウ目ヤガ科)

昆虫の擬態にはいつも驚かされますが、アケビコノハの擬態と変身ぶりにもびっくりです！上の写真、どれが本体かわかりますか？

開帳 90 mmとこれまた大型。成虫越冬。成虫は夜間に活動し、果物の汁が好物で果物農家の天敵です・・・

幼虫はその名の通りアケビの他、ムベやアオツツラフジなどツル系の植物を食べます。さあ、下の写真の頭はど〜こだ？(笑)

今年はこの子を探してみてね！
(写真：片岡&永田・文：田沢)



メス

ジャノヒゲ (キジカクシ科)
蛇の髭、別名リュウノヒゲ



名前は細長い葉を蛇の髭でなく、尉(じょう)、老翁(おきな)の髭がなまったとする説があります。ショウ→リュウ→ジャと変化したと言われています。花茎は高さ 10 cm程度で花は小さく花後のコバルトブルーの種子が良く目立ちます。ひげ根の一部が肥大した塊を麦門冬(ばくもんとう)と呼び咳止めの薬用になります。

花期：7～8月 (駒野)



◆青少年の森◆今年のチーンリーアート◆



じゃ〜ん!!